

第40回埼玉県家庭婦人バスケットボール交歓大会

競 技 要 項

I. 参加資格

1. 埼玉県家庭婦人バスケットボール連盟に登録されたチーム及び競技者であること。
2. シニアの部の競技者は本年度内に43 歳以上（2017年4月1日時に42歳以上）となる女性とする。
3. チームスタッフ内で試合の指揮を執るものは、(公財)日本バスケットボール協会に登録されたJBA公認コーチ『E-1級以上』でなければならない。

II. 競技規則および方法

1. 試合時間は、8分-1分-8分-8分-8分-1分-8分とする。延長戦は無し。
2. ゲームにエントリーした選手は必ず出場する。
3. シニアの部は、ゲームに必ず8名以上エントリーをする。
4. タイム・アウトは、1チーム前半2回・後半3回とることができる。
5. 前試合との間隔は、8分間とする。

III. ベンチの着席方法は、組み合わせの左側のチームが、オフィシャル席に向かって右側とする。

IV. ユニフォーム及びアンダーガーマント等について

1. 組み合わせの番号の若いチームは、ユニフォームは淡色（白）。2試合目は必要があれば当該チーム同士で話し合っで決める。
2. ユニフォームのパンツの丈は、ひざ上まで(膝頭にかかってしまうものは不可)とし、この項に違反している選手は、出場できない。
3. ユニフォーム内にTシャツの着用は認めない。
4. アンダーガーマントは、着用してもよいが、パンツからはみだしてはならない。
5. 下肢部についてはひざ下とし、色の制限は無しとする。
6. アームウォーマーは着用可とし、色の制限は無しとする。

V. ベンチエントリー

1. 監督1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、その他スタッフ2名、メンバー表に記載された選手とする。
2. ベンチ入りしたコーチは、JBA認定コーチ証を必ず首から下げる。また、選手ではないスタッフは、連盟の定めるスタッフ証を必ず首から下げる。
3. メンバー表は、前の試合のハーフタイムまでに競技委員会席に提出し、用意し

たスコアシートにメンバーを直接記入する。第1試合のチームは、試合開始20分前までに提出し、メンバーをスコアシートに記入する。

VI. TO及び審判

1. TOは、組み合わせ表に記載されている通り。
2. TO担当のチームは、副審1名を出す。
(当日の状況によっては、副審の割当てが無い場合もある。)

VII. その他

1. 試合が行われている時のアリーナ内でのボールを使った練習は禁止とする。
2. 指輪、ネックレス、ピアス、ピン止め等の金属類は、ゲームの時は必ず外す。
外せないときは、必ずテーピング等をする。

VIII. 上記以外は、2015年～ (公財)日本バスケットボール協会競技規則に基づく。

以上